I-O DATA

MANU000604

取　扱　説　明　書

PD対応 USB Type-C ドッキングステーション

US3C-DS1/PD

HDMI

レシート・納品書は大切に保存してください

修理の際には、購入日を証明するものが必要です。

添付品の確認

- ☐ ACアダプター
- ☐ 電源コード ※ ACアダプターとつなぎます
- ☐ USBケーブル(A-C USB 3.2 Gen1 (USB 3.0)、約1m)
- ☐ USBケーブル(C-C USB 3.2 Gen1 (USB 3.0)、約1m)
- ☑ 取扱説明書(本紙)

動作環境・仕様

本製品の動作環境や仕様については、弊社Webページをご覧ください。

https://www.iodata.jp/product/av/graphicsboard/us3c-ds1pd/spec.htm#spectop

マニュアルの種類

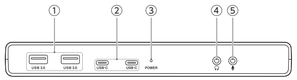
● **取扱説明書(本紙)**
本製品のつなぎ方、お使いになる際の注意事項などが記載されています。

● **詳細ガイド(Webで閲覧)**
ディスプレイをつないだときの設定方法、困ったときには、などをご案内します。

https://www.iodata.jp/p/234151

各部の名称

<前面>



① **USB Standard A コネクター**
USB機器をつなぎます。

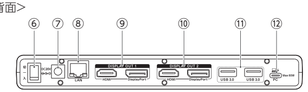
② **USB Type-C コネクター**
USB機器をつなぎます。

③ **電源ランプ(POWER)**
点灯:電源オン時
消灯:電源オフ時

④ **イヤホン出力端子**
ヘッドホンなどをつなぎます。

⑤ **マイク入力端子**
(モノラル ミニジャック 3極)
マイクなどをつなぎます。

<背面>



⑥ **電源スイッチ**
本製品の電源をオン/オフします。

⑦ **電源コネクター**
添付のACアダプターをつなぎます。

⑧ **LANポート**
ルーターなどのネットワーク機器を
LAN ケーブルでつなぎます。



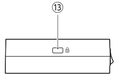
⑨ **映像出力端子1 (DISPLAY OUT 1)**
HDMIまたはDisplayPortでディスプレイをつなぎます。

⑩ **映像出力端子2 (DISPLAY OUT 2)**
HDMIまたはDisplayPortでディスプレイをつなぎます。

⑪ **USB Standard A コネクター**
USB機器をつなぎます。

⑫ **USB Power Delivery**
Type-C コネクター(PC接続用)
添付のUSBケーブルでパソコンとつなぎます。
パソコンがUSB Power Deliveryに対応している場合、パソコンに給電しながら使用できます。(最大60W)

<側面>



⑬ **セキュリティスロット**
盗難対策にロックを取り付けられます。

ドライバーをインストールする

弊社Webページからサポートソフトをダウンロードし、パソコンにインストールします。

Windowsの場合

1 パソコンで、以下の弊社Webページにアクセスする
https://www.iodata.jp/p/234151

2 「ソフトウェアダウンロード」から
[**US3C-DS1/PD サポートソフト**]をクリックする

3 お使いのOSを選び、[ダウンロード]をクリックする
⇒「us3cds1pd_XXX.exe」がダウンロードされます。
※"XXX"は数字です。

4 ダウンロードした「us3cds1pd_XXX.exe」をダブルクリックする

5 ① デスクトップに作成された「us3cds1pd_XXX」フォルダーを開く
② [US3CDS1PD.exe]をダブルクリックする

> **ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合**
> [はい]をクリックして進めてください。

6 表示されたメニューの[ドライバー]をクリック、画面の指示に従ってインストールする

macOSの場合

1 Macで、以下の弊社Webページにアクセスする
https://www.iodata.jp/p/234151

2 「ソフトウェアダウンロード」から
[**US3C-DS1/PD サポートソフト**]をクリックする

3 [macOS]を選び、[ダウンロード]をクリックする
⇒「us3cds1pd_XXX.dmg」がダウンロードされます。
※"XXX"は数字です。

4 ダウンロードした「us3cds1pd_XXX.dmg」をダブルクリックする

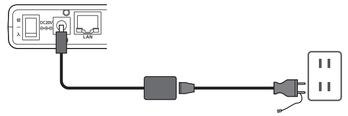
5 ① デスクトップに作成された「US3CDS1PDサポートソフト」フォルダーを開く
② [ドライバ インストーラー]をダブルクリックする

6 画面の指示に従ってインストールする

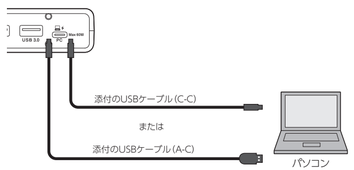
> **「拡張機能がブロックされました」と表示される場合**
> システム環境設定>セキュリティとプライバシー>一般 を開き、[許可]をクリックしてください

つなぎ方

1 ACアダプター・電源コードをつなぐ



2 パソコンをつなぐ



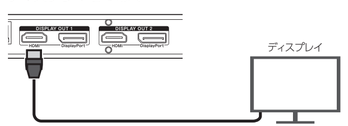
※パソコンのUSBポートに直接接続してください。
※パソコンがUSB Power Deliveryに対応している場合、USBケーブル(C-C)で接続してください。パソコンに給電しながら使用できます。(最大60W)

必要に応じて、外部機器をつなぎます。
以下は接続例です。

3 ネットワーク機器をつなぐ

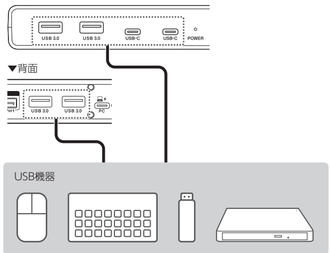


4 ディスプレイをつなぐ



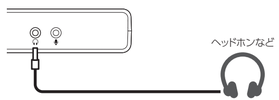
※HDMIまたはDisplayPortのどちらかをつなぎます。同じ番号の[DISPLAY OUT]で同時利用はできません。
※HDMIとDisplayPortで出力できる解像度が異なります。
左記【動作環境・仕様】を参照し、弊社Webページをご確認ください。
※ディスプレイを2台接続する場合は、[DISPLAY OUT 2]にも接続してください。

5 USB機器をつなぐ

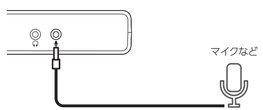


※供給電流は1ポートあたり最大900mAです。バスパワーで使用できる機器は最大2ポートまでです。

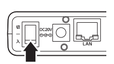
6 ヘッドホンをつなぐ



7 マイクをつなぐ



8 電源スイッチを[入]にする

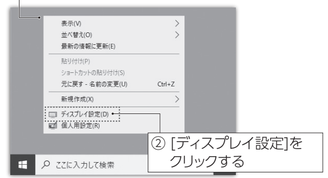


これで接続は完了です。
本製品をご使用いただけます。

ディスプレイの表示設定を変更する

ディスプレイの表示設定は、パソコンの設定から変更できます。以下はWindowsの場合の例です。

1 ① デスクトップ画面を右クリックする



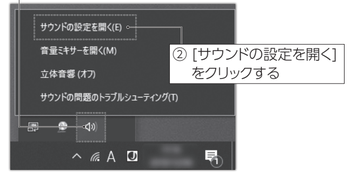
2 表示されたメニューから、設定を変更します

> **詳細な設定手順やmacOSでの手順を確認する場合**
> 「詳細ガイド」(Webで閲覧)をご確認ください。
> 以下の弊社Webページにアクセスし、「詳細ガイド」をクリックしてください。
> **https://www.iodata.jp/p/234151**

本製品につないだ機器から音声を出力する

本製品につないだ機器から音声を出力する場合は、以下の手順で設定できます。以下はWindowsの場合の例です。

1 ① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリックする



2 [出力デバイス]で
[スピーカー (I-O DATA US3C-DS1|PD)]を選ぶ



※本製品からの音声出力について
・イヤホン端子にヘッドフォンなどを接続している場合、イヤホン端子からの音声出力が優先されます。
・ディスプレイを2台つないでいる場合、両方のディスプレイから音声が出力されます。

本製品のMACアドレスを パソコンのMACアドレスに変更する方法 『MA Changer』(Windowsのみ)

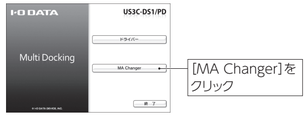
オフィスなど、ご利用のパソコンのMACアドレスでのみネットワーク通信を許可されている環境では、本製品でネットワーク通信ができない場合があります。
MACアドレス自動制御ツール『MA Changer』をダウンロードして設定すると、本製品のMACアドレスをパソコンのMACアドレスに変更でき、ネットワーク通信が可能になります。

※Windows 10 Sモードには対応しておりません。

1 パソコンで、以下の弊社Webページにアクセスする

https://www.iodata.jp/p/234151

サポートソフトからもWebページにアクセスできます



2 「ソフトウェアダウンロード」から[**MA Changer**]をクリックする

3 お使いのOSを選び、[ダウンロード]をクリックする

4 本製品底面に記載のシリアル番号(S/N)を入力し、[ダウンロード]ボタンをクリック

⇒「machanger_XXX.exe」がダウンロードされます。

※"XXX"は数字です。

5 ダウンロードした「machanger_XXX.exe」をダブルクリックする

⇒ デスクトップに[machanger_XXX]フォルダーが作成されます。

6 ① デスクトップに作成された「machanger_XXX」フォルダーを開く

② [Autorun.exe]をダブルクリックする

ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[はい]をクリックして進めてください。

7 画面の指示に従ってインストールする

※設定方法は『MA Changer』インストール後、ヘルプをご覧ください。

本製品の取り外し方

USBストレージをつないでいる場合は、USBストレージを取り外してから、本製品を取り外してください。

※USBストレージは、ハードウェアの安全な取り外しから取り外してください。

使用上のご注意

- パスパワーで同時に接続できる外部機器は2ポートまでです。
- パソコンから本製品へのアクセス中に、パソコンの電源を切ったり、リセットしたりしないでください。
- パソコンの省電力機能(スタンバイ、レジューム、ハイバネーションなど)を使用しないように設定してください。(パソコンの取扱説明書を参照)
- ご利用のパソコンにより、充分な実効通信速度が得られない場合があります。
- 本製品に接続した機器が正しく認識されない場合は、本製品を挿し直すか、本製品を接続した状態でパソコンを再起動してください。
- 一台のパソコンに、本製品を2台以上接続して使用することはできません。
- お手入れ方法
  本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
  ・汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
  ・ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

[高調波電流規格について]
高調波電流規格　JIS C61000-3-2 適合品

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠ 警告

⃠ **本製品を修理・分解・改造しない**
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⃠ **雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない**
感電の原因になります。

⃠ **本製品(付属品を含む)をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品(付属品を含む)にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かない
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

⃠ **本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
発火の原因になります。

⃠ **故障や異常のまま、つながない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ず電源コードを取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

電源(ACアダプター・コード・プラグ)について

⃠ **ACアダプターや電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない**
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

⃠ **AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながない**
発熱、発火の原因になります。

⃠ **AC アダプターや電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない**
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

⃠ **ゆるいコンセントにつながない**
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがある場合にはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

⃠ **電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない**
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

⃠ **添付の AC アダプターや電源コードは、他の機器につながない**
発火や感電の原因になります。添付の AC アダプターや電源コードは、本製品専用です。

❗ **コンセントまわりは定期的に掃除する**
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。(トラッキング現象)
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをふいてください。

❗ **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く**
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

⃠ **じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない**
発火の原因になります。

⃠ **熱器具のそばに配線しない**
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

❗ **テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する。たこ足配線はしない**
テーブルタップの定格容量(1500Wなどの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

⚠ 注意

⃠ **長時間にわたり一定の場所に触れ続けない**
・高温になる場合がありますので、動作中、動作直後の本体に長時間触れないでください。やけどの原因になります。
・電源を切った後、本体が十分に冷めてから触れてください。

⃠ **本製品を踏まない**
破損し、ケガをするおそれがあります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

⃠ **人が通行するような場所に配線しない**
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より1年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1)修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2)発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・緩衝材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3)本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4)弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

重要
- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

1 お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

▶ **https://www.iodata.jp/support/**

① 「Q&A よくあるご質問」で商品型番を入力してQ&Aを確認

② 最新のソフトウェアをダウンロード

2 それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話 ▶ **050-3116-3018**
受付時間 9:00～17:00 月～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)

メール ▶ **https://www.iodata.jp/support/after/esupp.htm**

[ユーザー登録はこちら]…**https://ioportal.iodata.jp/**
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品に印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

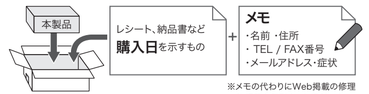
[本製品の廃棄について]
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

[商標について]
- HDMI、HDMIのロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

修理を依頼する方法

保証期間 **1** 年間

以下を梱包し、修理センターへお送りください



※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

※厳重に梱包してください。
　弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【液晶ディスプレイ】パネル部分を持つと、パネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。
【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。
【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください(修理依頼書はここから印刷できます)。
▶ **https://www.iodata.jp/support/after/**

[ご注意]
1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
　したがって、別段の定めの無い限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

よりよい商品作りのため
アンケートにご協力願います。